

評価情報（活用効果調査表等）

登録番号	CB-180026 -A
新技術名称	けい酸カリウムを主成分としたけい酸塩系表面含浸材(シリカリ)
比較する従来技術	けい酸塩系表面含浸材
組織機関名	
部署・事務所名	
工事名	
活用等の型	施工者希望型(契約後提案)

新技術活用計画書・実施報告書

作成日		
受注者名		
契約額(円)		
工事期間	～	
新技術施工期間	～	
施工場所		
施工概要	内容	
	対象数量	
	新技術使用箇所	
	現場施工条件	【現場条件】 []
		【周辺状況（病院、学校、鉄塔の有無等）】 []
		【自然環境（騒音、振動、水質等）】 []
施工（活用）概要資料		
障害	【施工上で重大な障害や問題が生じましたか。】 []	
作業環境		
活用理由	経済性	1回塗りなので、経済性に優れる。
	工程	1回塗りなので、工程の短縮が出来る。
	品質・出来形	ひび割れを抑制することでひび割れ目からの水や塩化物イオン侵入抑制となり、鉄筋に与える影響の低減を期待できる。
	安全性	
	施工性	噴霧作業が1回だけなので、施工性が良い。
	環境	
	その他（）	
	その他（）	

活用効果調査表（発注者用）

発注課	
記入者氏名	
連絡先（TEL）	
経済性	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
工程	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
品質・出来形	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
安全性	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
施工性	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
環境	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
その他（）	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
その他（）	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
総合的所見	<p>【NETIS掲載情報の『期待される効果』に対して、活用した結果はどうでしたか】</p> <p>●優れていた所 []</p> <p>●劣っていた所 []</p> <p>●留意する所 []</p> <p>【当該現場ではNETIS掲載情報の「比較する従来技術」は適切でしたか】</p> <p>【今後、当該技術を活用できる工事の場合に活用しますか】</p> <p>【当該技術について改良点・要望・その他ご意見ありましたら自由に記入して下さい】 []</p>

活用効果調査表（施工者用）

会社名					
記入者氏名					
連絡先（TEL）					
経済性	効果調査			優れていた点	
	従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる	優れていた点 • 作業人員が減少したため	
【コメント】 ひび割れを抑制し、ひび割れ目からの塩化物イオンや水の侵入を抑制できるので、ひび割れ補修の必要がなくなるので、コスト縮減につながる。また、工程の短縮、作業人員の削減が可能となったため、経済性に優れる。					劣っていた点
工程	効果調査			優れていた点	
	従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる	優れていた点 • 施工日数が短縮したため • 施工性が向上したため	
【コメント】 滑り防止の観点から含浸材塗布後の散水洗浄を実施したが、1回塗りなので工期短縮が可能となった。					劣っていた点
品質・出来形	効果調査			優れていた点	
	従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる	優れていた点 • 出来形・精度が向上したため • 耐久性が向上する構造になったため	
【コメント】 経過日数は少ないが硬化によるひび割れは現時点では発生していない。その後の乾燥収縮によるひび割れの発生を防ぐことができれば品質の良い構造物となる。運営段階で塩化物イオンや水など劣化因子が侵入しにくいので、内部鉄筋への影響も少ないとされる。また今回は塗り忘れを防ぐため着色タイプを使用したので、現場管理に役立った。					劣っていた点
安全性	効果調査			優れていた点	
	従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる	優っていた点 劣っていた点	
【コメント】 <input type="text"/>					
施工性	効果調査			優れていた点	
	従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる	優れていた点 • 作業員の作業が容易になったため	
【コメント】 噴霧器のみで散布作業が容易にできるため、施工性は非常に優れる。					劣っていた点

環境	効果調査			
	従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる	
		3		
	【コメント】 今回は、滑り防止の観点から含浸材塗布後の散水洗浄を実施し、洗浄水を回収する手間が必要となったが、これは従来技術と同等である。			
その他 ()	当該技術に関連しない項目である			
その他 ()	当該技術に関連しない項目である			
総合的所見	【NETIS掲載情報の『期待される効果』に対して、活用した結果はどうでしたか】 ●優れていた所 経済性、工程、施工性に優れ従来技術より優れている。乾燥収縮によるひび割れの発生を防ぐことが出来れば、コンクリート内部鉄筋への悪影響が低減できる。また、止水性能があるので、メンブレン防水する前に噴霧し、防水が切れても影響が少なくなるようにした。 ●劣っていた所 ●留意する所 【当該現場ではNETIS掲載情報の「比較する従来技術」は適切でしたか】 適切であった 【今後、当該技術を活用できる工事の場合に活用しますか】 今後も是非活用したい 【立体駐車場や屋上スラブにおいて、ひび割れを抑制し、雨水等劣化因子の侵入による悪影響を排除したい。】			
	【当該技術について改良点・要望・その他ご意見ありましたら自由に記入して下さい】			

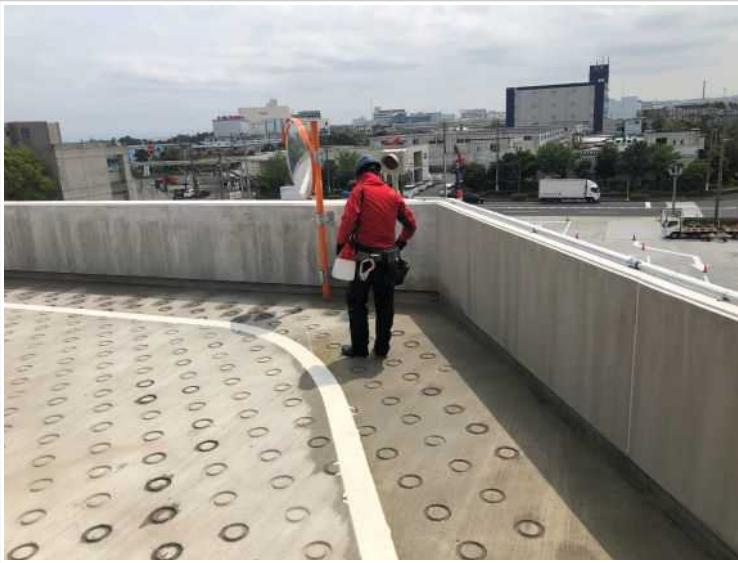
施工状況等の写真1



施工状況等の写真1
タイトル

シリカリ

施工状況等の写真2



施工状況等の写真2
タイトル

シリカリ塗布状況

施工状況等の写真3



施工状況等の写真3
タイトル

塗布後の散水洗浄(滑り防止の為実施)